

日測協

能登半島地震

7団体連携で支援

日本測量協会（日測協、清水英範会長）は能登半島地震への対応として、測量関連7団体で構成する「復興測量支援連絡会」と協力・連携し被災地の復旧・復興を支援する。7団体は広域的な地震災害などへの備えや、復旧・復興につながる測量・設計・地図作製、支援活動などで情報交換し協力するのを目的に、2013年に「復興測量支援連絡会」を設立した。

構成団体は△全国測量設計業協会連合会△地図調製

業会△日本測量機器工業会△日本測量調査技術協会△日測協△電子基準点を利用したリアルタイム測位推進協議会△日本土地家屋調査士会連合会。

日測協は連絡会を通じた支援に加え、被災地域の方自治体や復旧・復興事業に従事する測量会社を対象に、測量業務全般に関する技術的な相談、被災した測量機器の無料点検などを実施している。

復旧・復興測量に適用する予定の測量成果検定料金

は準備が整い次第公開する。